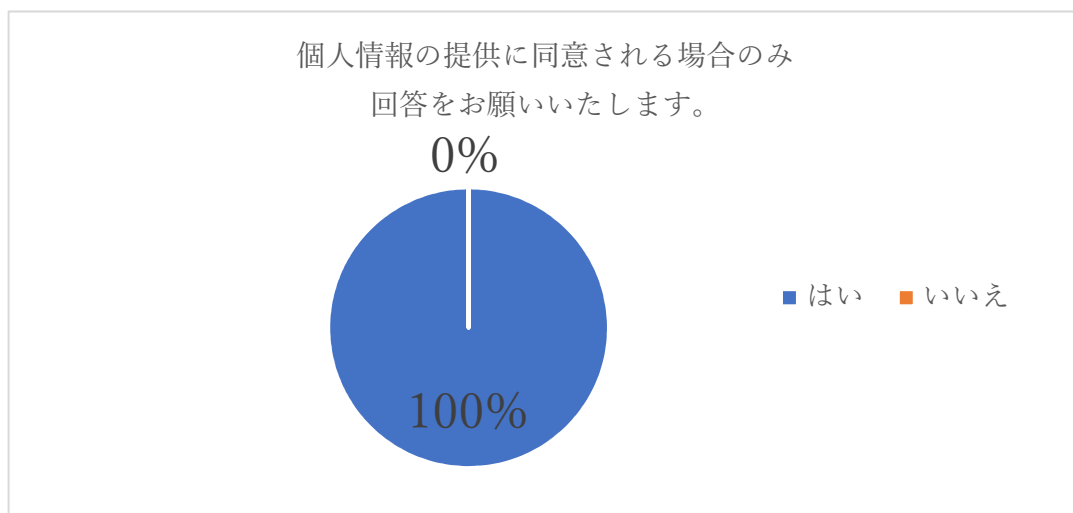


- 回答期間：2022年8月29日(月) ～ 9月11日(日)
- アンケート対象者：285名(2019年9月卒業生、2020年3月卒業生)
- アンケート回答数：20名
- 回答率：7.0%

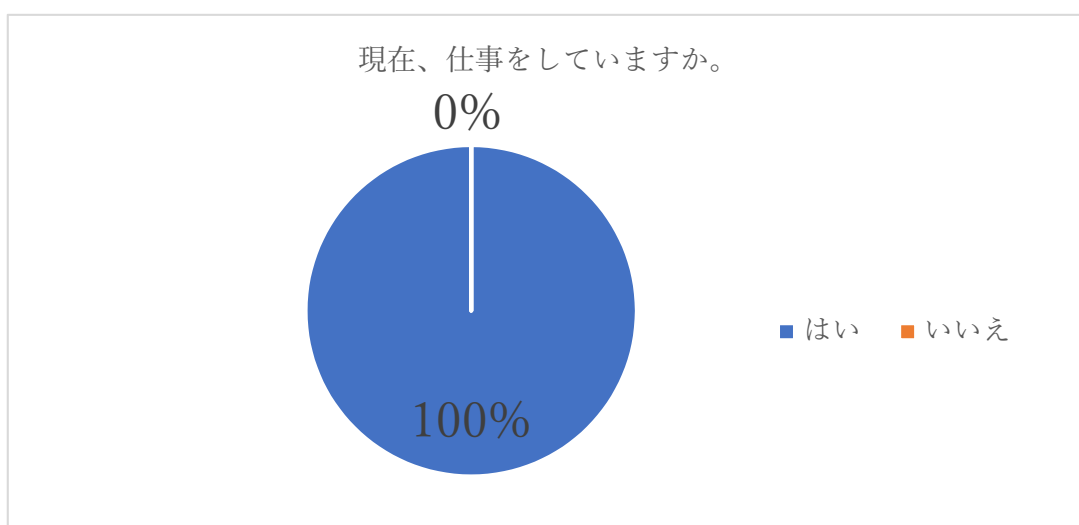
問1. 個人情報の提供に同意される場合のみ回答をお願いいたします。



問2. 氏名を入力してください。

個人情報のため、省略

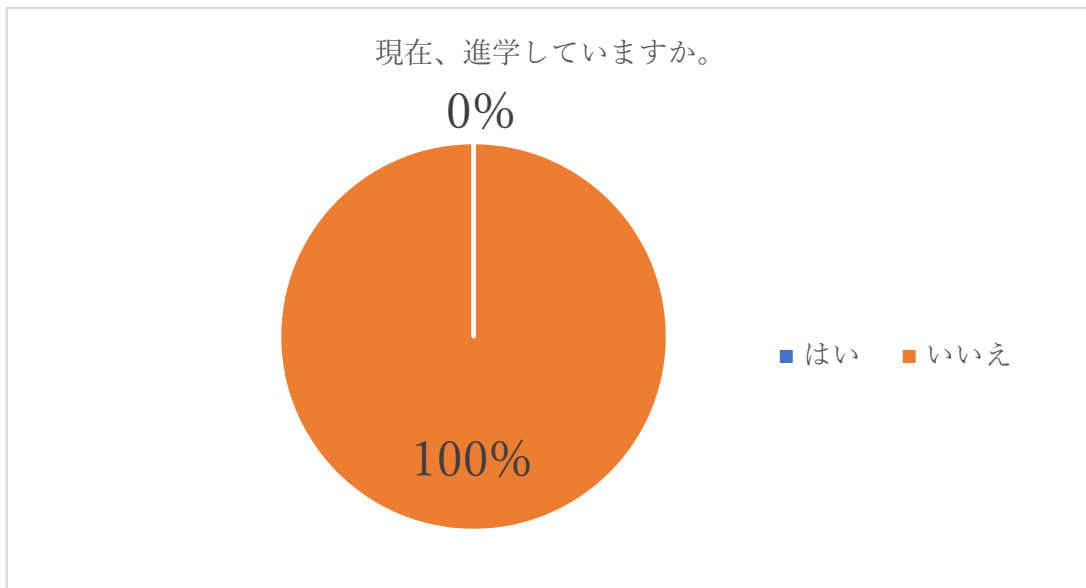
問3. 現在、仕事をしていますか。



問4. 現在の勤務先について入力してください。

個人情報のため、省略

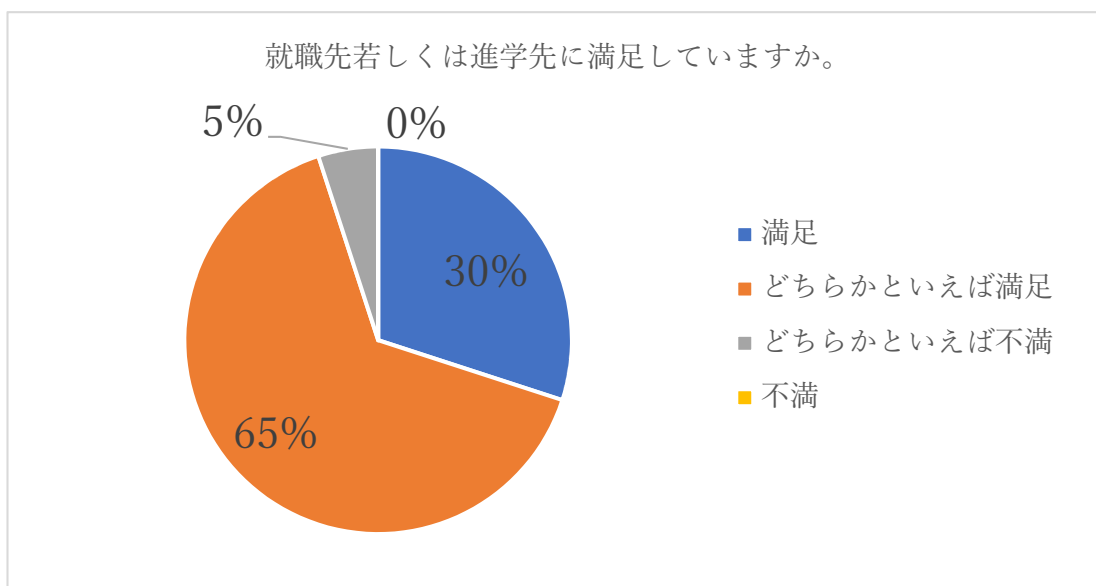
問5. 現在、進学していますか。



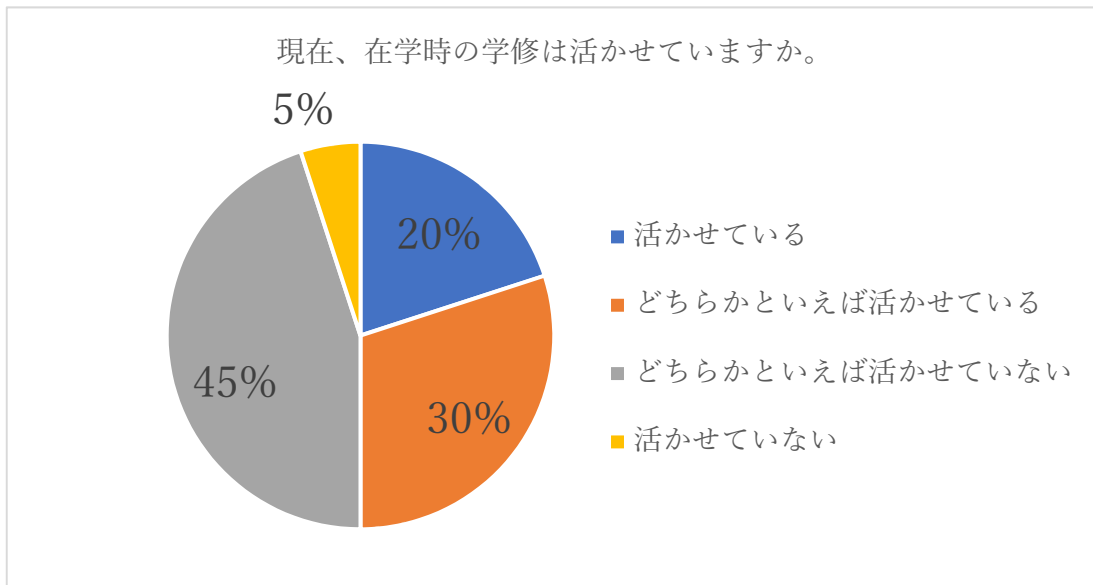
問6. 現在の進学先について入力してください。

問5の結果のとおり、回答なし

問7. 就職先若しくは進学先に満足していますか。



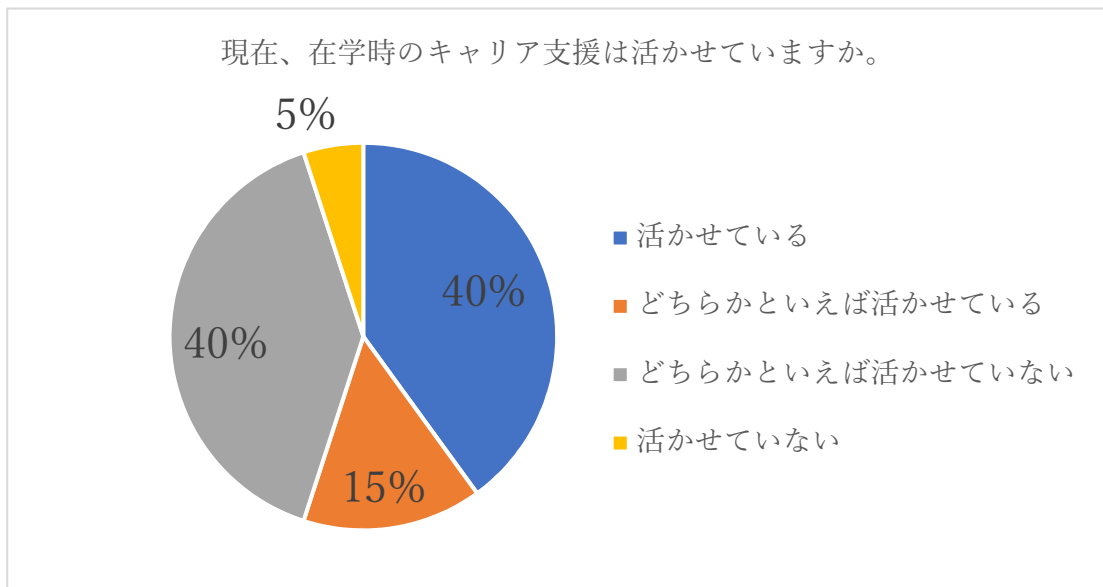
問8. 現在、在学時の学修は活かしていますか。



問9. 在学時の学修は「活かせている」、「どちらかといえば活かしている」と回答の場合、科目名若しくは具体的な活動を入力してください。

- ・業務内容の中には大学で専攻していた分野に関連しているものもあるから。
- ・情報処理（パワポ、エクセル、ワードなど）
- ・マーケティング関係の知識
- ・ITに関する基礎知識
- ・マーケティング
- ・科目:情報処理演習、研究室 具体的な活動:Word、Excel、文書作成や報告書の作成等
- ・英語の科目全般、国際交流ファシリテーターとしての活動
- ・情報システム特論
- ・夏季短期留学（カナダ）、ゼミ活動
- ・CEP 海外のお客さまに対して英語で対応することが多々ある為。また、仕事で発表などをする際に CEP で学んだプレゼンが役に立った。

問 10. 現在、在学時のキャリア支援は活かしていますか。



問 11. 在学時のキャリア支援は「活かしている」、「どちらかといえば活かしている」と回答の場合、具体的な内容を入力してください。

- ・面接練習、大学提携先とのインターンシップ、学内合説
- ・就活の基本的な流れなど大学側で説明があるのは助かった。それを踏まえて各々企業説明会に参加するなり、就職エージェントを頼るなり個人に合ったやり方を選んでいける。
- ・面接相談、履歴書作成など
- ・さまざまなアドバイス
- ・就職ガイダンス（就活サイトの登録促進）（履歴書作成・面接対策）
- ・模擬面接、過去のデータ
- ・①履歴書作成講座（長所・短所）②インターンシップ③ジョブカレッジ
- ・就職に関する講座？の授業や就活時のキャリア支援課の補助
- ・面接練習
- ・内定先アンケート、面接練習、エントリーシートの添削、相談に乗っていただいたこと

問 12. 在学生に伝えたいこと（就学・就業の心構えなど）があれば入力してください。

- ・自己分析と会社方針が本当にマッチしているかを見つめ直した方がいい。
- ・やれる事をやれば何とかなるさの精神で何とかなります。仕事ができるできないより、自信を持っている人が社会では上手く行きます。仕事はやっていけば出来るようになるので、今のうちにポジティブな考え方を身につけましょう！

- ・2年後3年後の自分の働く姿を思い描きながら仕事を選んでください。
- ・高望みかもしれないと思う企業にもエントリーしてみましよう。どんな会社へのエントリーからも何かしらの学びがあり、次に活かせます。
- ・面接の結果に一喜一憂せず頑張ってください
- ・就職活動時に、誰よりも悩み苦悩することが大事だと思います。なんとなくで決めた就職先で嫌なことや辛いことがあると、なんとなくで決めているからこそ、簡単に投げ出してしまうのかなとおもうので。この程度のことで手放してたまるか。そんな思いが芽生えるほど行動することが自分のためになると思います。
- ・就活に不安があるなら、まずキャリア支援課にいきましょう！！とても頼りになります。
- ・何か一つでも夢中になったり、1番力を入れて取り組んだこと・熱中出来ることがあると、今後に生きてくると思います。
- ・①メモを取る癖を付ける。人間はすぐ忘れる生き物なので、とてもオススメです(会社先・研修先でも第一に言われるほど重要)。自分がどの場面でどのように取り組んだが成功した・失敗した・相手がどのような反応をした等今後色んな面で自分の強みにもなります。
- ②沢山失敗すること・失敗を恐れないこと。失敗するのは怖いですが、逆に失敗した分だけ得られる知識も比例して増えます。但し、失敗したら必ず反省点も見つける癖もつけた方がいいと思います(それこそメモを取ると頭の中を整理しやすくなります)。同じ失敗ばかり繰り返してしまうので。
- ③趣味を沢山見つける。就職活動は勿論、就職後も精神的・肉体的にストレスが溜まります。ストレス発散の引き出しを多くあればあるほど次の活動に取り組みやすくなるのでオススメです。
- ④インターンシップへの参加(他業種・同業他社)。インターンシップに行ったからこそ、具体的な志望動機が書けたり、自分に合う合わないが直ぐに分かったりします。
- ⑤何処に行くかではなく、行った先で何をするか・何がしたいかを明確に決める。明確にしないと時間が経つと同時に、自分の今後の活動方針が不安定になりやすいです。勿論、変わってもいいですが目標があるとないとは学び方・働き方が全く異なってきます。
- ・エンジニアとしての知識も重要だが、それよりもはるかにコミュニケーションや自己分析が重要技術は就職してからでもなんとかなる。
- ・社会人になることに対してマイナスなイメージを持たれている方も多いと思いますが、社会人ならではの楽しみややりがいも多いです。大学生活でしかできないことを思いっきりやっておくと、気持ちよく社会にでることができると思います。在学生のみなさんが楽しい人生を過ごせることを祈っています。
- ・時間が沢山ある大学生のうちに旅行でもアルバイトでも遊びでもいいので色々な経験をして、様々な知識や考え、広い視野を持てるようになると良いと思います。

以上